

令和2年度第1回地域福祉推進委員会会議録

日時	令和2年11月10日(火)午後2時00分～午後3時40分
場所	宇治市生涯学習センター 第2ホール
参加者	<p>委員： 加藤委員長、岡野委員、奥西委員、光田委員、羽野委員、松本委員、藤本委員、栢木委員、本城委員、海老名委員、黒川委員、萩原委員、原田委員、俣委員、山上委員、山本委員、西村委員、瀨田委員、藤田委員</p> <p>(欠席委員: 迫委員、桶屋委員、伊勢村委員、上西委員)</p> <p>事務局： 星川福祉こども部長、藤田健康長寿部長、澤田福祉こども部副部長兼地域福祉課長、鶴谷地域援護係長、幡山主事、島崎事務局長(社協)、土田事務局次長(社協) 株式会社 名豊 谷貝課長</p> <p>傍聴者： 2名</p>
委員長	<p>◆次第1 開会 ◆次第2 委嘱状交付 ◆次第3 市長あいさつ ◆次第4 委員及び事務局の紹介 ◆次第5 委員長及び委員長代理の選出 ◆次第6 第3期宇治市地域福祉計画の策定に向けた事項について</p> <p>1)次期計画策定の方向性について</p> <p>第3期宇治市地域福祉計画の策定に向けた事項についてご協議をお願いしたいと思います。まず、次期計画策定の方向性について事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	(次期計画策定の方向性について説明)
委員長	ただいまの説明について各委員からご質問、ご意見があればお願いします。計画に関する基盤になる部分および方向性です。
委員	第2期宇治市地域福祉計画を基本としながら、新たに法令等で定められた事項を追加するという説明がありましたが、確認したいことが、第2期宇治市地域福祉計画の中身で、時間の経過で状況が変わってきたことによって修正すべきことがあるときは、第2期計画も修正することができるのか、それとも第2期計画は決定したものとして必要な事項を追加していくということになるのでしょうか。
事務局	第2期の計画を基本にはしますが、見直すべきこともあると思いますので、委員会の中で検討していきたいと思います。
委員	2点教えていただきたいのですが、1点目は、資料3-2の内容について、感染症対策については、後追いになっていると思うのですが、このあたりに感染症に関する

	<p>取り扱いや考え方、また今後どのようになっていくのかということや方向性については示されていないと思うのですが、この計画にどのように盛り込むべきなのか、また国からどのようなアプローチがあるのかということをお教えいただきたいと思ひます。</p> <p>あと1点は、第2期計画の中に事業評価がありますが、事業評価の取り組み内容は記載がありますが、目標が達成できていないものについては、新たな計画の中にどのように反映させていくのかという考え方を教えていただければと思ひます。</p>
委員長	<p>1点目のご質問は重要なことだと思ひます。私たちがしっかりと取り組んでいかなければいけないことだと思ひます。</p>
事務局	<p>感染症対策について、地域福祉を進めていく上で今回の新型コロナウイルス感染症によって生じたさまざまな影響をどのように捉えていくのかという視点でご議論いただければと思ひています。</p> <p>それから、評価については、地域福祉の分野で、「こうしたい」という目標は掲げても、いきなり効果がでるようなものは少ないと思ひています。この委員会で評価もおこなっていただきますが、これまでは年度当初に掲げた目標に対して「できた・できていない」という視点で評価をしていただけていますが、次期計画における進行管理をどのようにすべきなのかということについても、この委員会でご意見をいただければと思ひています。</p>
委員長	<p>進行管理も含めて考えていくこととなります。計画が計画通り遂行されていくということについての評価もありますし、一つの課題に関して、その計画がどのように効果をあげたかという評価もあると思ひますので、評価方法についても皆さんとしっかり考えていきたいと思ひます。</p>
委員	<p>障害者の移動の足のことで質問や、お願いをしています。来年度の移動の足についての計画や腹案があれば教えていただきたいと思ひますし、ぜひつくっていただきたいと思ひます。</p>
事務局	<p>かねてよりご意見として承っておりますし、障害福祉担当と連携して検討していきたいと思ひていますので、よろしくお願ひいたします。</p>
委員	<p>方向性について確認しておきたいことがあります。地域福祉計画とは誰のためのものなのか、何のためのものなのかということですが。</p> <p>第2期計画でも「一人ひとりを認め合い ともに支え合う 安心して暮らせる 住民主体のまちづくり」という理念で進められてきたと思ひますが、この住民主体の福祉のまちづくりを宇治市の中でどのように実現させていくかということが重要だと思ひています。</p> <p>つまり第2期計画地域福祉計画はとてもよくできた計画だと思ひていますが、現実問題としてこの地域福祉計画が、きちんと市民の皆さんに届いているのだろうか、私も地域福祉計画を策定されているということは知っていましたが、この委員会の委員になるまでは地域福祉計画の内容や理念、方向性、施策といったことは把握していませんでした。ホームページには公表されていますが、恐らく多くの市民の方々にこの地域福祉計画が浸透していないのではないかとということが、私の一番の問題意</p>

	<p>識です。市民の皆さんに支えられて初めて地域福祉計画が活きるのもあって、行政のための目標とするだけではなく、市民と共につくり、市民と共につくることにより「一緒に行動しましょう」という説得力を持つと思っています。</p> <p>そういう意味で住民主体の福祉のまちづくりを進めていく基本として、市民と共に一緒につくっていく、ここにいる20数名の委員だけではなく、市民と共につくっていくのだという雰囲気をつくり出していくことが一番重要ではないかと思っていますので、そのために、チャレンジしてみたいと思っています。</p>
委員長	基本だと思います。
委員	<p>私も地域で自治会長をしていますが、私の町内に75歳以上の方が378名います。近くに商店はありますが、高齢者は買い物に行けず、買い物難民がとても多いので、業者が入って軽トラックで移動販売をおこなうという話しが包括支援センターからありました。</p> <p>しかし問題は、その場所がないということです。集会場の前の公園を使うためには公園緑地課の許可が必要ですが、商売なので許可はできないということでした。やはり宇治市の内部で横の連携が十分にとれていないと思います。住民が主体としておこなうものであれば、きちんと対応していただかないとおかしいと思います。昔から福祉に関わっていますが、市の内部や各団体の横の連携がスムーズにいくような提言をしていかないといけないと思います。</p>
委員長	<p>大事なご意見だと思います。政府がいうことを私たちがそのまま計画に落としていくということではありませんが、今のご意見の連携については、6月に改正された社会福祉法においても強調されているところですので、しっかり取り組んでいきたいところです。</p>
委員	<p>移動支援や買い物難民の問題、高齢者の孤立の問題などが挙がっていましたし、連携ということについてご指摘もありました。地域福祉計画は平成30年の改訂で横断的なものとなり上位計画の位置付けになったという説明もありましたが、その結果、地域福祉計画とはどういう性格のものなのかかわかりにくくなる恐れがあると思います。</p> <p>それぞれ個別計画があり、それを横つなぎするもの、上位計画と言われてもわかりにくくなるので、行政として今の段階でこの部分がポイントを置きたいということがあればお聞かせいただきたいです。</p>
事務局	<p>上位計画として位置付けられたが、実際にはどういうことなのかというご質問でしたが、私たちもまだ明確な答えを持っていません。第2期地域福祉計画に基づいて施策を進めてきて、これまでもこの委員会でいろいろなご意見をいただいてきたことを踏まえて、宇治市の地域福祉の実情に応じた計画にする必要があると考えていますので、皆さんのご意見をいただきながら位置付けの件も含めてしっかりと検討していきたいと考えています。</p>
委員長	<p>これからであるということでした。先ほどのご意見にありました、コロナ禍の問題として、貧困、孤立が進んでいますし、バーチャルの世界も広がっており、これからますます広がってきます。</p>

	<p>新しい状況の中で地域福祉を語る時に枕詞のように「複雑化、複合化したニーズに包括的な支援を」という言葉が入ってきますが、子育て、障害者支援、介護保険、生活困窮などを総合的におこなっていかねばいけないという意味での上位計画ということだと思いますので、それぞれいろいろな立場で地域のために汗を流しておられる皆様方から有益なご意見をいただきつつ、内容のあるものにしていきたいと思えます。</p> <p>先ほどから地域福祉の基本視点の住民主体をしっかりと自覚する必要があるというご意見をいただいていた。そのための手段として、各委員が関わっておられる関連の皆様からご意見をいただくということもひとつですが、広く市民の意見を汲み取っていくことも必要ですので、次の項目に上がっているアンケートの実施について事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>◆次第6 第3期宇治市地域福祉計画の策定に向けた事項について 2)アンケートの実施について</p>
事務局	(アンケートの実施について説明)
委員長	これに関しまして委員の皆様からご質問ご意見をいただきたいと思えます。
委員	<p>問7と問9に関して、コロナが収束し始めた頃に地域において、まったく同じ設問のアンケートを実施いたしました。問7については、「現在一緒に暮らしている家族構成について」の設問ですが、例えて言う「私の子どもが子どもを連れて帰ってきた」という家庭が増えたように感じましたので、そのような項目が必要ではないかと思えます。</p> <p>それから問9ですが、コロナウイルスの関係で家に閉じこもっている方がほとんどでしたので、「2たまに立ち話をする程度」「3会えばあいさつをかわす程度」という項目がほとんどありませんでした。これはアンケートの実施時期にもよるかもしれませんが、高齢者に対してはよい答が返ってこないのではないかという気がします。今は人間関係が不信になっていますので、私たちが実施したアンケートでは「コロナで会っていない」という回答が多かったので、工夫が必要だと思います。</p>
委員長	<p>今の意見について事務局から何かありますか。また受け止めて検討させていただくということでしょうか。問7については「本人と子どもと孫」という項目を入れるのも一つではないかと思いました。国勢調査などからもこのような傾向が出てきているのではないかと思います。問9の近所の方との付き合いについての項目についてですが、大事なご意見なので検討させていただきたいと思えます。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>私がこのアンケートに回答するのに1時間程かかり、苦労しましたので、もう少し簡便化した方がよいのではないかと思いましたので、回答に悩んだところまとめましたので皆さんと情報を共有したいと思います。</p> <p>問7について、家族構成について「世帯」と表現しているところと「世帯」と表現していないところがあります。回答3では「本人と親の世帯」となっていますが、回答2では「本人とその配偶者」となっていて、「本人とその配偶者」では宇治市としては世帯</p>

として受け止めていないのではないかと受け取られかねないので、統一したほうがよいのではないかと思います。

問8で福祉への関心に関する設問ですが、「答えを強制されたくない」「答えたくない」という人もいるので、「わからない」「答えたくない」といった項目があってもよいのではないかと思います。少なくとも「その他」の項目を設けて意見を書いていただけるような工夫をするべきではないかと思います。

問8-1で福祉の分野で聞いていますが、「4地域福祉(地域での支え合い活動)」と「5社会福祉(福祉全般)」については、児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉と違う概念ではないかと思いますし、地域福祉と社会福祉はどのような違いがあるのかということもよくわからないところがあります。従来は児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉という切り口だったと思うのですが、最近は「引きこもり」「不登校」「自死」「子どもの貧困」「生活困窮者」といったキーワードが出てきていると思いますので、従来型の児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉の3つの区分だけではなく、皆さんが関心をもっている項目については詳しく聞いた方がよいのではないかと思います。

問9については「近所の人との付き合い」についての設問ですが、コロナウイルスの影響により状況が変わっているという前提があるのですが、答えにくかったです。私の場合は、回答2の「たまに立ち話をする程度」の人もいれば、回答3の「会えばあいさつをかわす程度」の人もいますし、とても親しい人とは回答3の「相談をしたりする」人もいますので、1つだけ選べと言われても、答えようがありませんでした。関係性の問題をどのような根拠で判断すればよいのかということがとても難しい質問でしたので、設問の仕方を考えた方がよいのではないかと思います。

問10については、「日ごろの生活で不安を感じていること」という設問ですが、「困っていること」を追加して、「不安」と「困っていること」の2つの内容を盛り込んだ方がよいと思います。それと、今の状況の中で新型コロナウイルスに関する不安感を多くの方が持っていると思いますので、その項目が必要ではないかと感じました。今の社会の状況を把握する上でも、新型コロナウイルスに関する項目を追加してほしいと思います。

問11は、「暮らしや福祉に関する必要な情報をどこから得ているか」という質問ですが、回答数が3つだけになっています。また選択肢が21項目あげられていますが、宇治市の広報が3つも入っています。宇治市がつくる計画でもありますし宇治市をPRしたいという意図はわかりますが、選択肢に3項目も入れる必要があるのかという疑問があります。それと、これだけいろいろな情報が社会的に飛び交う中で、回答数が3つだけということには疑問があります。市民はいろいろな所からいろいろな情報を得ていますので、少なくとも5つ以上選択できるようにするべきだと思います。テレビやインターネットで情報を得ることが多い中で、宇治市のホームページや市政だよりがどの程度市民から頼りにされているのかということを見られるように、もう少しきめ細かな設問にするべきだと思います。

問12については、「生活や福祉に関する困りごとが起こったとき、誰に相談しようと思いますか。」という設問ですが、困る内容によって相談する場所が違うので回答に困ります。私は「困りごとが起こった時に誰に相談しますか」と聞かれても、漠然として答えようがないと思いました。

問13については、「困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができると思いますか」という設問ですが、自分に置き換えて考えてみると「どのような状況で困っているのか」「それが「切迫した問題なのか」「それとも「深刻な問題でもないのか」、またこちらの余裕度によってお手伝いできることや助けられることがあると

思うので、回答に困るような気がしました。アンケートに回答する人のことを意識して作られているのかと思いました。

問 14 については、「あなたやご家族は、福祉サービスを利用したことはありますか。」という設問ですが、高齢者福祉と介護保険という言葉が同じ選択肢の項目として挙がっています。福祉サービスの選択の問題として、私の認識としては高齢者福祉サービスの中に介護保険サービスもあるのではないかという認識でしたので、高齢者福祉サービスと介護保険サービスは違うものなのかという疑問を持ちました。それと「エ障害福祉」については「エ障害者福祉」ではないのですか。「高齢者福祉」という言い方をするのであれば「障害者福祉」という言い方が妥当ではないかと思えます。

問 15 については、「あなたは、身近な地域での活動(ボランティアなど)に参加されていますか。」という設問ですが、選択肢に「6美化運動やリサイクル運動など、環境に関する活動」「7教育・文化・スポーツの振興に関する活動」がどのように関わることかということがわかりませんでした。

問 16 については「ボランティア活動について、あなたはどのようなイメージをお持ちですか。」という設問ですが、観光ボランティア、環境ボランティア、災害ボランティアといったいろいろなボランティア活動がありますが、皆さんはどのようなイメージを持っているかという問いかけですが、地域福祉活動に関するボランティアに対するイメージを聞いた方が妥当ではないかと思いました。ボランティア全般に関するイメージを問う設問にしている意図はどのようなところにあるのかということがよくわかりませんでした。

最後になりますが問 17 については、「あなたは、地域福祉活動の担い手である下記①～③の団体等を知っていますか。」という設問ですが、私も①学区福祉委員会、②民生児童委員、③社会福祉協議会についてはある程度知っているつもりですが、選択肢の「1知っており、事業を利用している(したことがある)」「2知っているが、事業を利用したことはない」「3名前を知っている程度」では漠然としていて回答しにくので、すべて3番で回答する方が多いのではないかと感じました。

点検した結果として私なりの意見をまとめさせていただきました。

委員長

非常に丁寧に見ていただいて、貴重なご意見をいただきました。近隣との付き合いについても、昔はこういう設問が有効でしたが、ご指摘のような、近所との付き合いも、隣とは疎遠だが、隣の隣の方とは仲良しであるというように状況が変わってきていますので、活かせるものは活かしていきたいと思えます。

事務局

用語についてご意見いただきました。高齢者福祉や障害者福祉といったことについては、訂正できるところは修正させていただきたいと思えます。

しかし問 15 のようにどこまでが福祉かということはとても難しい問題があり、私たちとしましては、美化運動についても重要な地域福祉活動であると考えていますので、このような地域活動をどのように進めていただいているのかということ把握する目的でアンケートを採らせていただいています。

また、問 12 の相談相手ということですが、生活や福祉に関することで相談される時に、まずどういうところが浮かぶのかということについて把握したいと考えており、「身近な相談相手はどなたですか」というイメージでアンケートを採らせていただきたいと思えます。

たくさんご指摘いただきましたので、委員長と相談させていただきながら決定して

<p>委員長</p>	<p>いきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>美化活動、環境活動、観光ボランティアも住民の社会参加の一つですし、まちづくりの一環だろうと思いますので、ご意見を踏まえて活かせるところは活かしていきたいと思います。アンケートについては多岐にわたっていますし、まだしっかり目を通し切れていないという委員もおられると思いますし、他の委員のご意見を聞いて改めて考え直したという方もおられると思います。アンケートに関するご意見がある方は、事務局までお寄せいただければと思います。</p> <p>なお、いただいたご意見を踏まえ私と事務局で検討させていただきますので、委員長に一任いただきたいと思います。</p> <p>(意義なし)</p> <p>全体を通して何かご意見やご質問がある方はおられますか。 それではその他につきまして、事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>(その他について、事務局より説明)</p>
<p>委員長</p>	<p>長時間にわたり委員の皆様方から貴重なご意見をいただき、かつ熱心にご協議をいただきました。ありがとうございます。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>(終了)</p>